



挑戦。毎年、地域の久保さんが指導に来てくださいます。今年も真剣に、楽しく交流させていただいています。

♪4〜6年生の歌唱指導は、間先生に指導していただいています。わずか1〜2時間の指導ではありませんが、パワーのある、そして厳しくも楽しい指導に、子どもたちの歌声はぐんと素敵になります。教えていただいたことが、それぞれの力に溶け込んで技術アップし、気持ちよく表現できることを楽しみにしています。



## 伊野中学校

### ◆文化発表会

10月26日に伊野中学校の文化発表会を行いました。当日は天候にも恵

まれ、保護者や地域の皆さんがたくさん来校してくださり盛大に開催できました。伝統ある合唱コンクールや生徒会バザー、弁論大会、英語暗唱大会は継続し、さらに新しい取組や機器を活用することなどの工夫を加えて行いました。



開会行事では生徒会執行部と教員でオープニングダンスや全校での校歌合唱、職員合唱も行いました。弁論大会時には発表者を大型スクリーンに映すなどして会場の後ろで見られている方への工夫も行いました。

また、全校で取り組んだ新聞や美術・家庭科の作品を格技室に展示しました。体育館受付横には生花部が前日に時間を費やして生けた作品もあり、熱心に鑑賞していただきました

た。午後はコンピュータ部やコーラス部のステージ発表、最後は恒例の吹奏楽部演奏で締めくくりました。閉会式では、弁論・英語暗唱・指揮者・伴奏者それぞれの努力を讃え、各賞の発表がありました。学級別合唱コンクールは最優秀に3年3組が選ばれ、いの町小中学校連合音楽会への出場権を得ました。

休日にもかかわらず、ご来校いただきました皆さま、誠にありがとうございました。



### ◆防災学習

10月30日には防災学習として、講師に高知大学 岡村眞教授をお招きし、「南海トラフ大地震」について講演をいただき全校生徒が真剣に学習を深めました。講演のなかで地震によるいの町への影響やその対策を具体的にお話いただきました。震度7規模になれば1分以上揺れると町内にある山の斜面は崩れるところが多く、山津波も発生するとのことです。

校舎は比較的安全で倒れない構造になっているものの、地震時には机の下に入り、しっかり脚をおさえ、

頭を守ることの大切さなど、普段様々な場面で知っていたことも含め、岡村先生のお話を聞くと、防災への心構えを常に持たなければならぬとの思いを強く感じました。

家庭での備えとして厚底の靴や90cm位のボールがあると役立つ、エアコンの位置、厚手のカーテンの必要性、固定していないタンスの近くで寝ないことなどたくさん注意点が指摘されましたので、是非実践してください。岡村先生のお話の中で「防災は予防」「地震の際は生き残ることを考える」「原則として自分が助かることを考える」という言葉が印象に残りました。

学校でもこの講演をもとに防災教育をさらに進めることで、子どもたちの防災に対する意識を深め、「知識」を「知恵」として命を守る力を身に付けさせたいと思います。ご家庭や地域でも防災についての備えをお願いします。

